

子育て支援に関するアンケート調査

資料2-1

～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（平成27～31年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、平成32年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの就学前のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

※ 設問中の「*」については、別紙に用語解説を記載しています。

平成30年●月

芦屋市長 山中 健

To those who need English translation

(英語の翻訳を必要とする方へ)

This survey is not obligatory. Translated questionnaires have been prepared. So if you cooperate this survey, please send an E-mail to the following address. Thank you.

E-mail : kodomoseisaku@city.ashiya.lg.jp

- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
●月●日(●)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】 芦屋市こども・健康部子育て推進課

電話：38-2045 (平日9:00～17:30 (12:00～12:45は除く))

FAX：38-2190

1.お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

地区					【参考】小学校区
1. 奥池町	2. 奥池南町	3. 奥山	4. 大原町	5. 上宮川町	山手小学校区
6. 劔谷	7. 三条町	8. 三条南町	9. 清水町	10. 月若町	
11. 業平町	12. 西芦屋町	13. 西山町	14. 東芦屋町	15. 船戸町	
16. 前田町	17. 松ノ内町	18. 山芦屋町	19. 山手町		
20. 岩園町	21. 楠町	22. 親王塚町	23. 翠ヶ丘町	24. 六麓荘町	
25. 朝日ヶ丘町	26. 東山町				朝日ヶ丘小学校区
27. 伊勢町	28. 大榎町	29. 川西町	30. 公光町	31. 精道町	精道小学校区
32. 竹園町	33. 茶屋之町	34. 津知町	35. 浜芦屋町	36. 平田北町	
37. 平田町	38. 松浜町				
39. 打出小槌町	40. 呉川町	41. 西蔵町	42. 浜町	43. 宮川町	宮川小学校区
44. 宮塚町	45. 若宮町				
46. 打出町	47. 春日町	48. 大東町	49. 南宮町		打出浜小学校区
50. 海洋町	51. 潮見町	52. 涼風町	53. 緑町	54. 南浜町	潮見小学校区
55. 陽光町	56. 若葉町				
57. 高浜町	58. 新浜町	59. 浜風町			浜風小学校区

2.封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成 ____年 ____月 生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

きょうだい数 ____人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者(パートナー)がいる 2. 配偶者(パートナー)はいない

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 何人家族ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数(あなたを含めて) ____人

4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | 【(1) -1～】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で，就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 5. （お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが，現在は就労していない | 【(2) ～】 |
| 6. （お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない | |

（1）-1 **（1）で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|-----------|
| 1. フルタイムで就労している | 【(2) -1～】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 5. （お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが，現在は就労していない | 【問 13～】 |
| 6. （お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない | |

（2）-1 **（2）で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

問 12 **問 11 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 13 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 13 **問 11 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 14 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間

5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業です。
具体的には、幼稚園*や保育所(園)など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 **すべての方にうかがいます。**お子さんは現在、幼稚園*や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ **【問 14-1 へ】**
2. 利用していない ---▶ **【問 14-7 へ】**

問 14-1～問 14-6は、問 14で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園*
2. 幼稚園の預かり保育*
3. 認可保育所*
4. 認可外保育施設*（企業主導型保育施設*を含む）
5. 認定こども園*（幼稚園部）
6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*
7. 認定こども園*（保育所部）
8. 小規模保育事業*
9. 家庭的保育事業*
10. 事業所内保育事業*
11. ベビーシッター*
12. ファミリー・サポート・センター*事業
13. 障がい児支援施設*
14. その他（ _____ ）

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。____に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在 1週当たり ____日 1日当たり ____時間（ ____時～ ____時）

(2) 希望 1週当たり ____日 1日当たり ____時間（ ____時～ ____時）

問 14-3 **問 14-1で「2.幼稚園の預かり保育*」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*」に○をつけた方にうかがいます。**どのくらい利用していますか。____に具体的な数字でご記入ください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間（ ____時～ ____時）

問 14-4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

1. 芦屋市内
2. 芦屋市外（ _____ 市）

問 14-5 現在、利用している教育・保育事業の実施場所へ通う主な手段についてうかがいます。主な手段を1つ選んで○をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自動車
4. 通園バス
5. 路線バス
6. 電車
7. その他（ _____ ）

問 14-6 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（ _____ ）

問 14-7 **問 14で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てしている方が在宅している
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもが____歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 ()

問 15 **すべての方にうかがいます。**現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料（別紙参照）が発生します。（今後無償化が検討されているものもあります。）

1. 幼稚園*
2. 幼稚園の預かり保育*
3. 認可保育所*
4. 認可外保育施設*（企業主導型保育施設*を含む）
5. 認定こども園*（幼稚園部）
6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*
7. 認定こども園*（保育所部）
8. 小規模保育事業*
9. 家庭的保育事業*
10. 事業所内保育事業*
11. ベビーシッター*
12. ファミリー・サポート・センター*事業
13. 障がい児支援施設*
14. その他 ()

問 15-1 **すべての方にうかがいます。**教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 芦屋市内
2. 芦屋市外 () 市)
3. どちらでもよい

問 15-2 **問 15で「1. 幼稚園*」または「2. 幼稚園の預かり保育*」に○をつけ、かつ3. 4. 7~14にも○をつけた方にうかがいます。**特に幼稚園*（幼稚園の預かり保育*をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい
2. いいえ

6.お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 16 **すべての方にうかがいます。** お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（別紙参照）当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

(1) 土曜日

- | | | |
|-----------------|---|----------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | |

(2) 日曜日・祝日

- | | | |
|-----------------|---|----------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | |

問 16-1 **問 16 の (1) または (2) で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. その他（ | ） |

問 17 **「幼稚園*」または「認定こども園*（幼稚園部）」を利用されている方にうかがいます。**

お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。該当する番号に○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

- | | | |
|---------------------|---|----------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | |

問 17-1 **問 17 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. その他（ | ） |



7. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 18 **問 14 で現在、幼稚園*や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。**

この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ---▶【問 18-1へ】
2. なかった ---▶【問 19へ】

問 18-1 **問 18 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 母親が休んだ	日
2. 父親が休んだ	日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児保育*を利用した	日
6. ベビーシッター*を利用した	日
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

【問 19へ】

問 18-2 **問 18-1 で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。**

その際、「できれば病児・病後児保育*のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し(別紙参照)、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい → 年間____日
2. 利用したいとは思わない



8. すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

利用している事業・日数（年間）		今後の利用意向	
1. 一時預かり*	日	ある	ない
2. 幼稚園の預かり保育*	日	ある	ない
3. ファミリー・サポート・センター*	日	ある	ない
4. ベビーシッター*	日	ある	ない
5. 障がい児支援施設*	日	ある	ない
6. その他（ ）	日	ある	ない
7. 現在利用していない、今後も利用意向はない			

問 20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（別紙参照）

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア 親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ ^注 ）を利用した	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設*、ベビーシッター*等）を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2. なかった		

注：児童養護施設、障がい児支援施設*等で一定期間、子どもを養育・保護する事業



9. すべての方に、お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 22 お子さんは、現在、つどいのひろば^注（むくむく・キオラクラブ・ひとしお・ぷくぷく・ももこ・プチアンジュ）を利用していますか。当てはまる番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

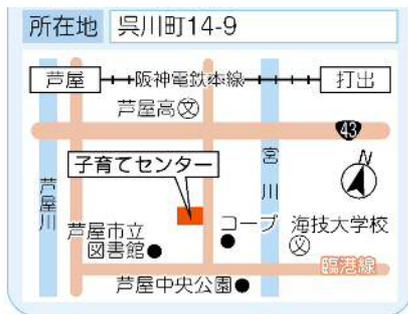
1. 利用している 1 週当たり ___回 もしくは 1 か月当たり ___回程度
 2. 利用していない

注：地域の子育て中の親子が集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場所

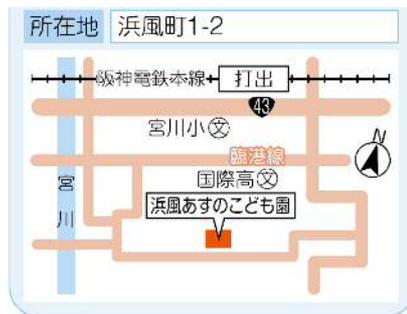
問 23 問 22 のつどいのひろばについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1 週当たり ___回 もしくは 1 か月当たり ___回程度
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1 週当たり 更に ___回 もしくは 1 か月当たり 更に ___回程度
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

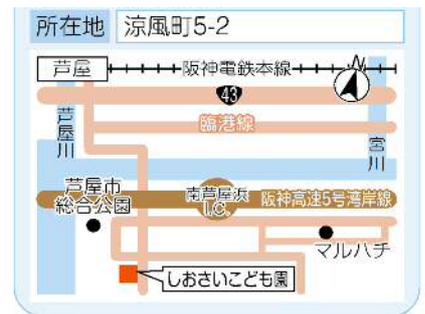
むくむく（子育てセンター）



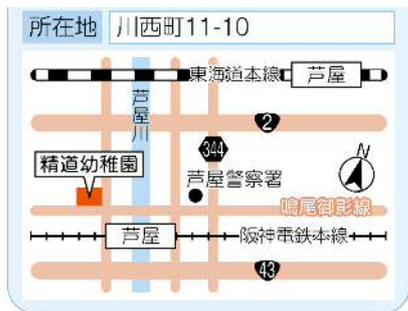
キオラクラブ（浜風あすのこども園）



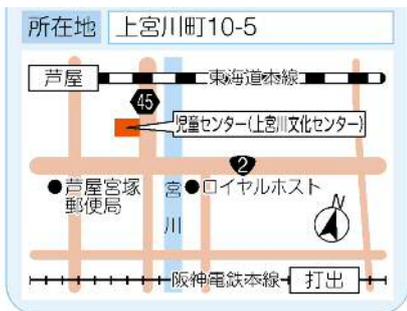
ひとしお（しおさいこども園）



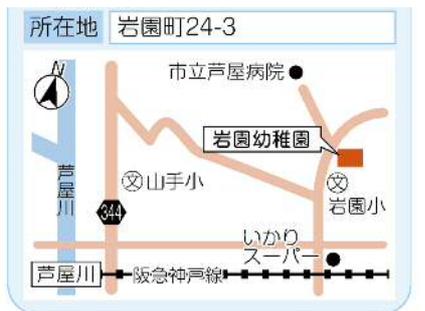
ぷくぷく（精道幼稚園）



ももこ（児童センター）



プチアンジュ（岩園幼稚園）



出典：平成 30 年 4 月芦屋市発行「子育てサポートブックわくわく子育て」12 ページより抜粋

「子育てサポートブックわくわく子育て」をご覧になりたい方は、こちらを参考にしてください。



問 24 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

施設・事業	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①カンガルークラブ（子育てセンター等） 新米ママが集まって、親子の関わり方を学びながらたくさんの親子と交流できる場			
②なかよしひろば（幼稚園*） 親子一緒に幼稚園*の園庭・遊戯室・砂場等で遊べる場			
③あそぼう会（子育てセンター） 保健福祉センターの運動室で、親子で体を動かして自由に遊べる場			
④あい・あいるーむ（児童委員が運営する子育てひろば） 市内の公共施設で親子が気軽に集い、仲間づくりや情報交換をできる場			
⑤児童センター（上宮川文化センター）			
⑥子育て自主活動グループ 地域の親子がグループをつくり、幼稚園*や子育てセンターで自主的に活動を行うもの			
⑦さんさんひろば（幼稚園*） 公立幼稚園で開催している3歳児以上の子どもが対象の親子で遊べる場			
⑧園庭開放（幼稚園*・認可保育所*・認定こども園*） 園庭を地域の親子のために開放して遊んだり子育て相談したりできる場			
⑨育児相談（幼稚園*・認可保育所*・認定こども園*） 子どもの養育に関するさまざまな問題について、保護者からの相談に応じ、情報提供や助言を行うもの			
⑩図書館（分室含む）			
⑪市民センター・公民館			
⑫青少年センター・体育館			
⑬特別支援教育センター（保健福祉センター） 障がいのある子どもに対する教育的支援を行う拠点			
⑭子育て世代包括支援センター（保健福祉センター） 妊娠期から子育て期を切れ目なくサポートする身近な相談窓口			

10.お子さんが5歳以上の保護者の方にうかがいます。

問 25 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア ^{注1} 等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ^{注2} （学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク ^{注3}	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

注1：小学校を利用して、地域の方の参画も得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業

注2：保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するもの。なお、利用にあたっては一定の利用料がかかり、各実施主体で料金設定が異なります。

注3：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

問 26 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

※だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 27 **問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 28 へお進みください。

土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

1. 土曜日に利用したい	____ 時から ____ 時まで
2. 日曜日・祝日に利用したい	____ 時から ____ 時まで
3. 夏休み等の三季休業中に利用したい	____ 時から ____ 時まで
4. 利用希望はない	

問 29-1 **問 29 で母親または父親が、「2 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。なお、母親または父親のうち、どちらか育児休業期間を長く取得した方についてお答えください。**該当しない方は、問 30 へお進みください。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | -----▶ 【問 29-8 へ】 |
| 3. 育児休業中に離職した | -----▶ 【問 30 へ】 |

問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2. それ以外だった |

※「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」には、次の内容も含まれます。
 ・年度初めでの認可保育所*入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設*に入所した場合
 ・年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（園）に入所できなかったという場合

問 29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する__には数字をご記入ください。

実際の取得期間	__ 歳 __ か月	希望	__ 歳 __ か月
---------	------------	----	------------

問 29-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する__には数字をご記入ください。

希望	__ 歳 __ か月
----	------------

問 29-5 **問 29-3 で「実際」の復帰と「希望」が異なる方にうかがいます。**
 希望の時期に職場復帰しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入るため | 2. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ _____ ） | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてる人がいなかったため | |
| 6. その他（ _____ ） | |

問 29-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問 29-7 **問 29-6 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。**

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者（パートナー）が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者（パートナー）が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

問 29-8 **問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

12. すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策についてうかがいます。

問 30 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

つらいと感じる	楽しいと感じる			
←	→			
1	2	3	4	5

問 31 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育て支援サービスのこと
4. 子どものしつけに関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
6. 子どもの教育・保育に関すること
7. 子どもの友だちづきあいに関すること
8. 子どもの登所・登園拒否など
9. 特にない
10. その他（)

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 特になし
11. その他（)

問 32 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 33 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. ちょっとした買い物 | 2. 子育ての相談 |
| 3. 短時間の子どもの預かり | 4. 保育所（園）・幼稚園*・認定こども園*等の送迎 |
| 5. 習い事の送迎 | 6. 食事づくり |
| 7. 宿題をみる | 8. 話し相手 |
| 9. 特になし | 10. その他（) |

問 34 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. 子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどに対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他（)

